

DEEBOT SLIM™

JA

取扱説明書

EN

Instruction Manual



JA	取扱説明書	2
EN	Instruction Manual.....	19

ECOVACS ROBOTICS DEEBOT をお買い上げいただき、誠にありがとうございます！ご満足いただけますと幸いです。新しいロボット掃除機をご購入いただいたことで家庭内の清掃がはかどり、快適な日々の暮らしを楽しめるようになるはずです。

DEEBOT をお選びいただきありがとうございました。

目次

1. 重要な安全上の注意事項	2
2. パッケージの内容および仕様	4
2.1 パッケージの内容	4
2.2 仕様	4
2.3 製品名称	5
3. 操作と設定	7
3.1 清掃前の注意	7
3.2 使用ガイド	8
3.3 清掃モードの選択	11
3.4 スケジューリング	12
3.5 インジケータライトとアラーム	13
4. メンテナンス	14
4.1 ダストボックスとフィルター	14
4.2 清掃モップ	14
4.3 吸引口とサイドブラシ	15
4.4 その他の部品	16
5. トラブルシューティング	17

1. 重要な安全上の注意事項

本製品を使用する時は、次に掲げるような基本的な安全上の注意事項に必ず従ってください：

本製品のご使用前に、すべての指示をお読みください。

この取扱説明書は保管してください

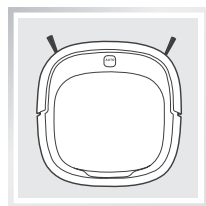
1. 本製品は、8 歳未満のお子様あるいは適切な使用に関する知識のない方の使用を想定していません。該当する方が使用される場合、監督が必要になります。お子様が本製品に乘ったり、本製品を使って遊ばないようにしてください。
2. 掃除する場所を片付けてください。電源コードを外し、本製品に絡まる可能性のある小さな物体は床から取り除いてください。カーペット等の敷物端のふさ飾りは敷物の下に押し込み、カーテンやテーブルクロスなどは床から持ち上げます。
3. 掃除する領域内に段差や階段等の落ちる可能性がある場所では、本製品が段差を検知し、端から落下しないかどうかを確認してからご使用ください。段差を検知できない場合、落下を防止するために段差の縁に囲いを置いてください。段差に置いた囲いにつまづかないように注意してください。
4. 必ず本取扱説明書に記載されている通りに使用してください。メーカーによって推奨あるいは販売されているアタッチメントのみを使用してください。
5. ご使用環境で電源の電圧が、充電ドックに記載されている電圧と一致していることを確認してください。
6. ご家庭の屋内でのみ使用するようにしてください。本製品は、屋外使用、ビジネスあるいは産業用途での使用を想定していません。
7. メーカーで推奨あるいは販売しているバッテリーおよび充電ドックのみを使用してください。非充電バッテリーは使用できません。バッテリーに関する詳細は、仕様記載部分をご確認ください。
8. ダストボックスやフィルターを所定の位置に取り付けずにそのままの状態で使用しないでください。
9. 火の灯ったロウソクや壊れやすい物のある場所で使用しないでください。
10. 極端な高温あるいは低温の環境（-5℃ / 23°F 未満あるいは 40℃ / 104°F 以上）で使用しないでください。
11. 髪、絡まりやすい衣服、指、その他身体の一部を開口部や動作している部位に近づけないでください。
12. 幼児や子供が眠っている部屋で本製品を動作させないでください。
13. 濡れた床や水が溜まっている面で本製品を使用しないでください。
14. 本製品に石、大きな紙、その他詰まる可能性のある物体を吸わせないでください。
15. ガソリン、プリンターやコピー機のトナーなど燃焼性あるいは可燃性の物質を本製品に吸わせないでください。またそのような物品が存在する可能性のある場所で使用しないでください。
16. タバコ、マッチ、熱を持った灰、その他発火の原因となる可能性のある物質を本製品に吸わせないでください。
17. ほごりの吸入口に異物を入れないでください。吸入口が塞がれている場合は、使用しないでください。吸入口にほごり、糸くず、髪、その他空気の流れを減らす可能性のある物体がたまるようにしないでください。
18. 電源コードが損傷しないように注意してください。電源コードで本製品や充電ドックを引っ張ったり、電源コードを持ち手にして運んだりしないでください。また電源コードを挟んだままドアを締めたり、鋭利な端や角の周辺で電源コードを引っ張ったりしないでください。電源コードの上で本製品を動作させないでください。電源コードは、熱い面から離れた場所に置いてください。
19. 電源コードが損傷している場合には、危険を避けるため、サポートセンターによる交換が必要になります。
20. 充電ドックが損傷している場合は使用しないでください。
21. 電源コードや家庭用コンセントソケットに損傷がある場合は使用しないでください。適切に動作しない場合、落したり損傷させたりした場合、屋外に放置された場合、水と接触した場合には、本製品や充電ドックを使用しないでください。危険を避けるため、サポートセンターによる修理が必要となります。

1. 重要な安全上の注意事項

- 22. 本製品は清掃や保守作業前に、電源スイッチをオフにしてください。
- 23. 充電ドックの清掃や保守作業前には、電源コードをコンセントソケットから外す必要があります。
- 24. バッテリーを取り外す前に、本製品を充電ドックから外して電源スイッチをオフにしてください。
- 25. バッテリーは本製品の廃棄前に取外し、ご使用環境の法規制に従って、廃棄する必要があります。
- 26. 使用済のバッテリーは、ご使用環境の法規制に従って廃棄するようにしてください。
- 27. 損傷が激しい場合にも、本製品を焼却しないでください。焼却するとバッテリーが爆発する可能性があります。
- 28. 長期間充電ドックを使用しない時は、プラグを抜いてください。
- 29. 本製品は、本取扱説明書の指示に従ってご使用ください。本製品の故障または使用上で生じたお客様の損害については、その責を負いません。

2. パッケージの内容および仕様

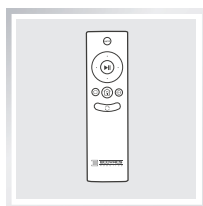
2.1 パッケージの内容



掃除機本体



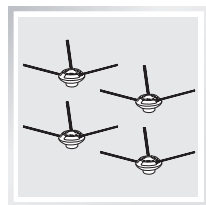
充電ドック



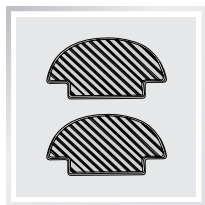
リモコン（電池付き）



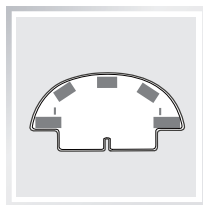
取扱説明書



サイドブラシ (4)



洗濯 / 再利用可能な
清掃用マイクロファイバ
ー布 (2)



清掃用布プレート

2.2 仕様

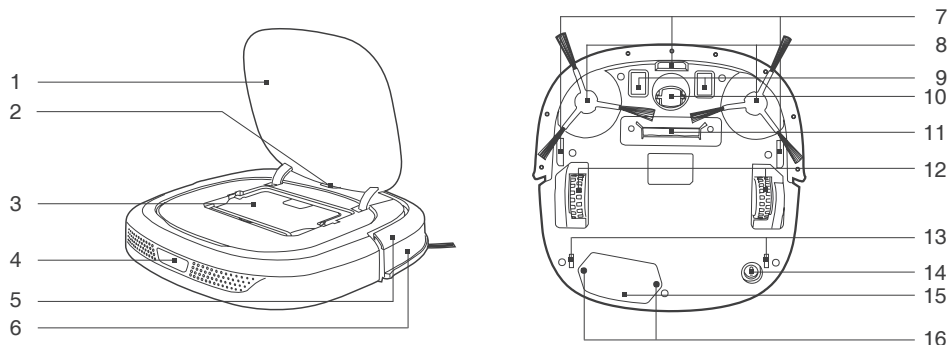
モデル	DA60		
使用電圧	10.8V DC	定格出力	15W
充電ドックモデル	CH1465A		
定格入力電圧	100V AC	定格出力電圧	20V DC
定格出力電流	1A	定格出力	20W
バッテリー	リチウム電池 2600mAh		

* 技術およびデザインの使用は製品改良の過程で変更される可能性があります。

2. パッケージの内容および仕様

2.3 製品名称

ロボット



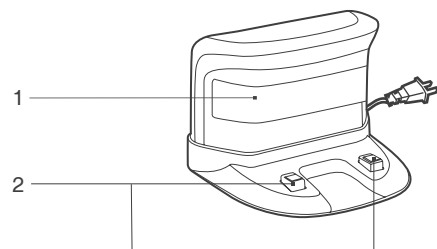
- | | | |
|-----------------|-------------|-----------------|
| 1. トップカバー | 7. 落下防止センサー | 12. 駆動ホイール |
| 2. 開始 / 一時停止ボタン | 8. サイドブラシ | 13. モッププレートスロット |
| 3. ダストボックス | 9. 充電コネクタ | 14. 底面電源スイッチ |
| 4. 赤外線受信部 | 10. 充電コネクタ | 15. 底面電源スイッチ |
| 5. クッションバンパー | 11. 吸引口 | 16. バッテリーカバーねじ |
| 6. 衝突防止センサー | | |

コントロールパネル



1. 開始 / 一時停止ボタン

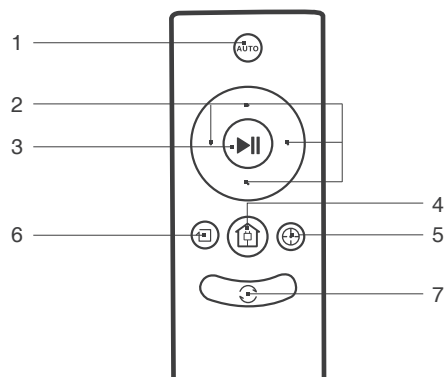
充電ドック



1. 赤外線信号発生器
2. 充電ドックピン

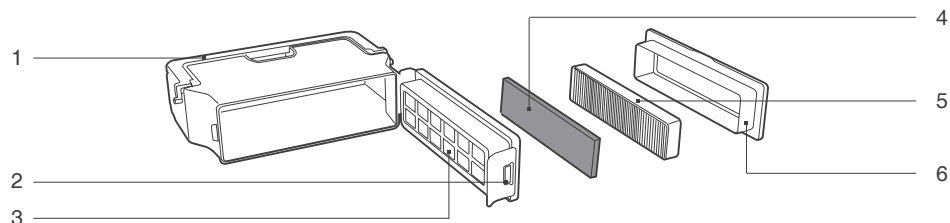
2. パッケージの内容および仕様

リモコン



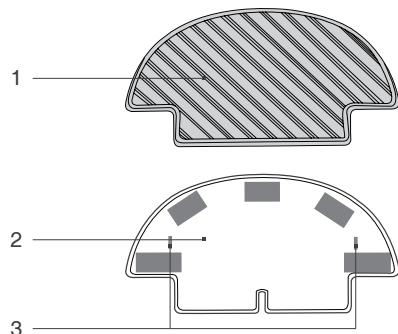
1. オートモードボタン
2. 方向 制御ボタン
3. 開始 / 一時停止ボタン
4. 充電モードボタン
5. スポット清掃モードボタン
6. 壁際清掃モードボタン
7. スケジュールボタン

ダストボックス



1. ダストボックスハンドル
2. ダストボックスロック
3. フィルターネット
4. スポンジフィルター
5. 高効率フィルター
6. ダストボックスカバー

クリーニングクロス プレート

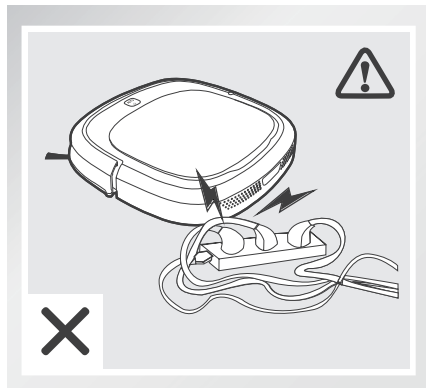


1. 洗浄可能 / 再利用可能マイクロファイバー クリーニングクロス
2. クリーニングクロス プレート
3. クリーニングクロス プレートタブ

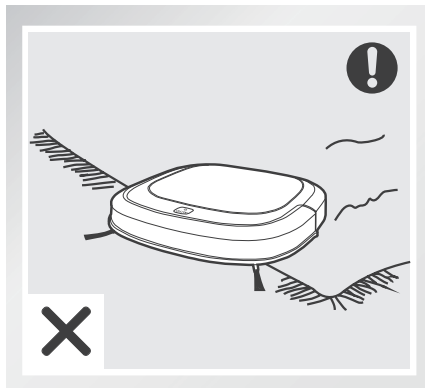
3. 操作と設定

3.1 清掃前の注意

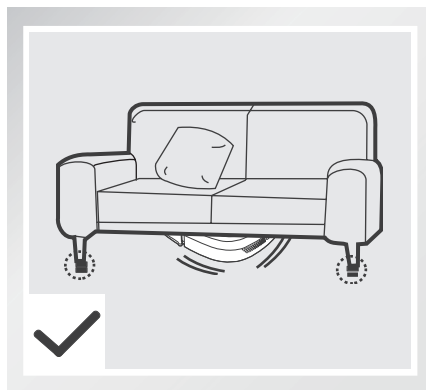
本製品を起動する前に清掃する範囲を確認し、障害になる物は取り除いてください。



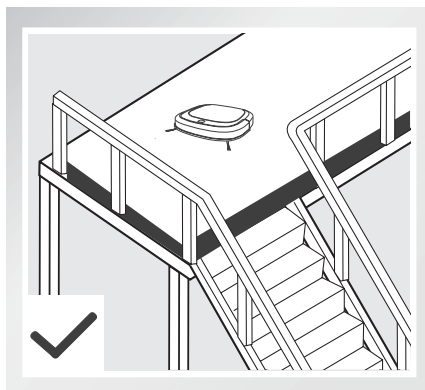
巻き込む恐れのある電源コードや、小さなものを床から撤去してください。



本製品のモップ機能を使用した際、敷物の上での使用には適しません。敷物の近くで製品を使用する前に、敷物の縁を下に折り込んで、本製品が乗越えないようにしてください。本製品は、黒に近い色の床と敷物、毛足の長い敷物の上での使用には適していません。



本製品が家具の下を掃除する場合には、家具と床との隙間が6cm以上空いている必要があります。



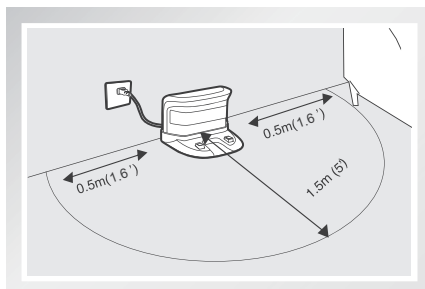
清掃する領域に段差や階段などがあり、落下の危険性がある場所では、落下を防止するため段差の縁に囲いを置いてください。段差に置いた囲いにつまずかないように注意してください。

3. 操作と設定

3.2 使用ガイド

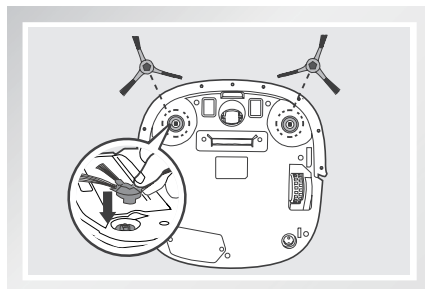
1 充電ドックの設置

- 充電ドックは壁を背にして平面の床の上に配置します。充電ドックの周囲には物や反射するものがないことを確認し、前面 1.5m、両側 0.5m のスペースを確保してください。
- 充電ドックのコンセントを差し込みます。



2 サイドブラシの取り付け

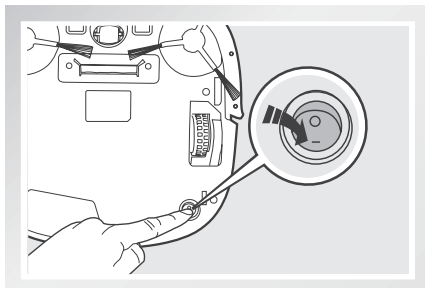
- サイドブラシを、本体の底面にあるブラシと同じ色のスロットに、カチッと音がするまで押し込みます。



3 電源オン

- 本体の底面電源スイッチをONの位置に入れます。「I」はオン、「O」はオフを示します。開始 / 一時停止ボタンが青く点灯すると、DEEBOT スリムの電源が入った状態になります。

* 本製品は電源をオンにしたまま充電を行ってください。短期間ご使用にならない場合でも、充電しておくことを推奨しております。

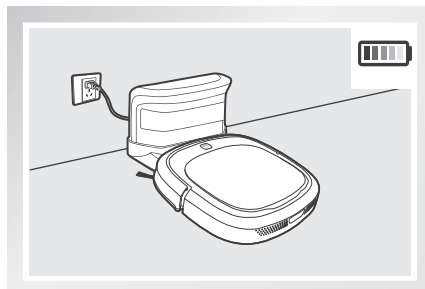


3. 操作と設定

4 充電方法

- 本体を充電ドックに置き、本体の充電コネクタと充電ドックピンが接続されていることを確認します。
- 初めて本製品を使用する場合、最低 12 時間充電が必要になります。

* 本体充電中は開始 / 一時停止ボタンが点滅します。 DEEBOT スリムの充電が完了すると、開始 / 一時停止ボタンが点灯にかわります。



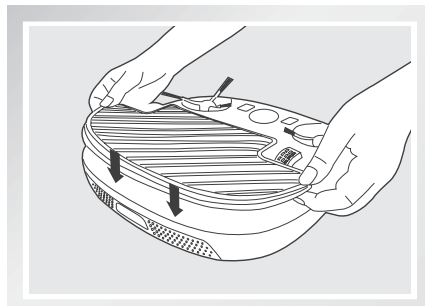
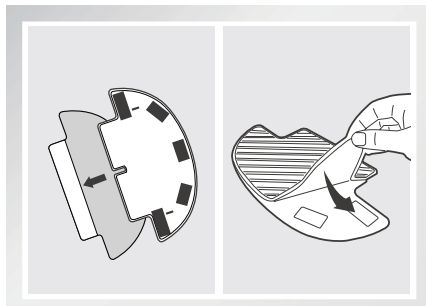
- * 長期間本製品を使用しない場合は、本体のバッテリーを取り外してください。万が一バッテリーの液体が漏れている場合は、保護手袋をしてバッテリーを取り外し、スロットに残った液体を拭きとってください。
- * バッテリーが完全に放電されたり、長時間使われなかった場合、バッテリーの容量が縮小している可能性がありますので、復活させる必要があります。
- * バッテリーの復活方法：本体を手動で充電ドックに置き、3 分充電したら取り外します。これを 3 回繰り返してから、3 ～ 5 時間の通常充電を行います。
- * バッテリーを交換する場合は、サポートセンターに交換を依頼するか、下記の手順に従って交換を行ってください。
 - バッテリーカバーのねじを外してから、バッテリーカバーを外します。
 - バッテリーをスロットから取り外し、本体と接続されているコネクタを外します。
 - 新しいバッテリーをプラス / マイナスの間違いが無いようにコネクタへ接続します。新しいバッテリーをスロットへ押し込み、バッテリーカバーを戻してねじでとめます。

5 モップの取り付け方法

モップ機能を使用するには、付属のモップをモッププレートに取り付けます。

* モップ機能を使用するときは、本製品が敷物を乗り越えないように、敷物の縁を下に折り込んでください。

モッププレートの突起を、DEEBOT スリムの底面にあるモッププレートスロットに差し込みます。

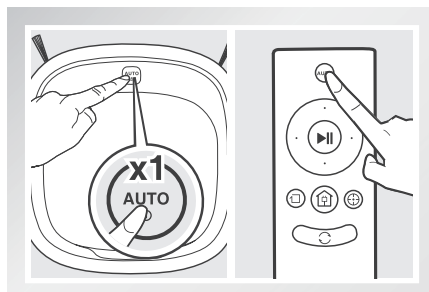


3. 操作と設定

6 開始

- 本体もしくはリモコンの開始 / 一時停止ボタンかオートモードボタンを押します。 本体がオート清掃モード清掃を開始します。

* 他の清掃モードを選択するには、「3.3 清掃モードの選択」を参照してください。

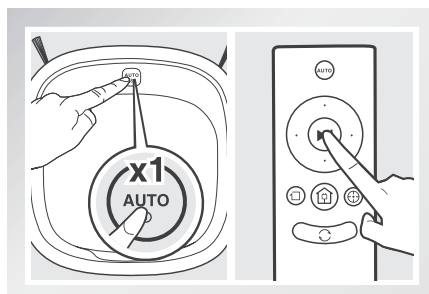


7 一時停止

- 本体の開始 / 一時停止ボタンまたはリモコンの開始 / 一時停止ボタンを押すと、本体が一時停止します。

* 本製品は一時停止中にリモコンの方向制御を押すと左右前後に移動させることができます。本製品が清掃中の際は、リモコンの方向制御ボタンでの操作ができません。

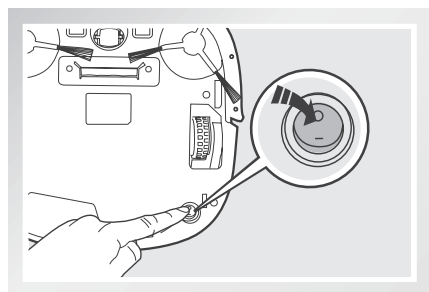
* 掃除機本体が一時停止してから1分経過すると、コントロールパネルの AUTO モードボタンが消灯します。本体の AUTO モードボタンを押して本体を起動するか、リモコンの任意のボタンを押して本体を起動してください。



8 電源 OFF

- 本製品を一時停止し、底面の電源スイッチを OFF にします。

* 短期間ご使用にならない場合でも、電源をオンにしたまま充電しておくことを推奨しております。



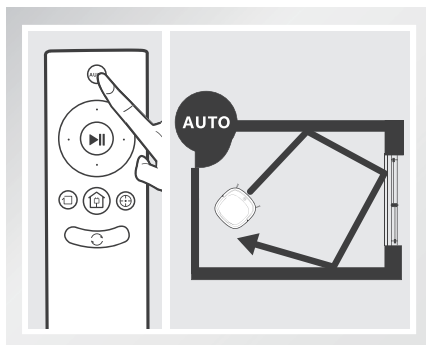
3. 操作と設定

3.3 清掃モードの選択

本製品にはさまざまな状況で清掃ができるように清掃モードが複数搭載されています。清掃モードはリモコンで選択します。

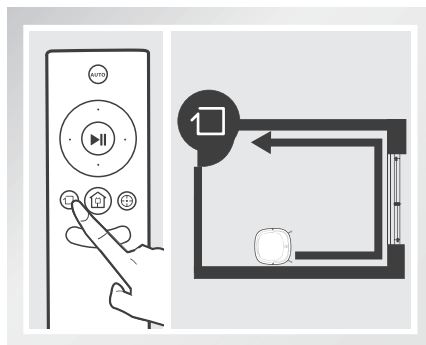
1 オート清掃モード

基本の清掃モードです。オート清掃モードでは、障害物を感知してランダムなコースで清掃を行います。



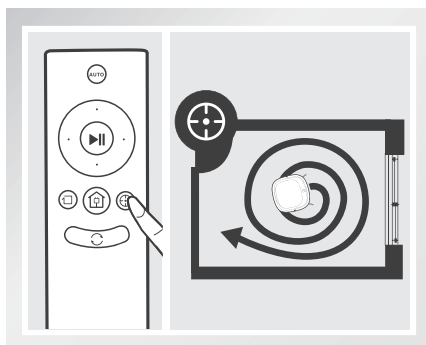
2 壁際清掃モード

壁に沿いながら清掃するモードです。壁際やお部屋の隅の清掃に適したモードです。



3 スポット清掃モード (1.5-5 分)

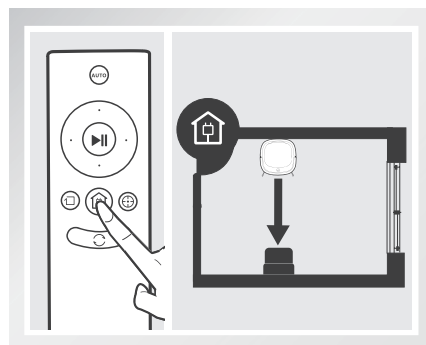
付近のエリアを集中して清掃するモードです。髪の毛やほこりが集中しているエリアに適したモードです。



4 充電モード

バッテリーの残りが少なくなると本体のモードが自動的に充電モードへ切り替わり、充電ドックに戻り充電を行います。

* リモコンの「充電モードボタン」を押すと、いつでも充電ドックに移動させることができます。



3. 操作と設定

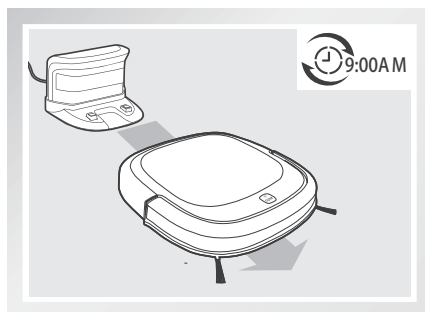
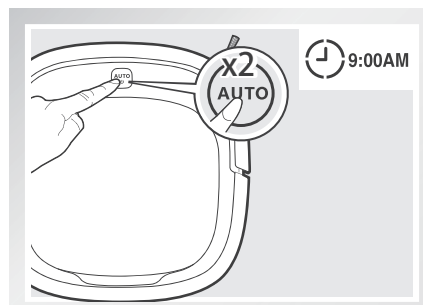
3.4 スケジューリング

本製品にはスケジューリング機能がついています。毎日決まった時間に掃除するように設定することができます。

1 スケジューリングの設定

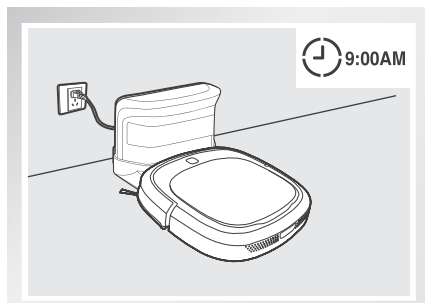
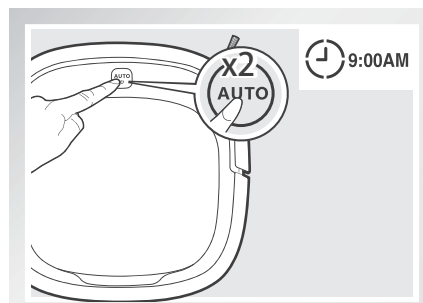
スケジューリングの設定は、本体の開始 / 一時停止ボタン素早く 2 回押すか、リモコンのスケジューリングボタンを押して、現在の時間を自動掃除時間に設定します。設定を行うとの音程上昇音が鳴り、開始 / 一時停止ボタンが 3 回点滅すると、トスケジューリングの設定が完了します。設定された時間に毎日自動的に掃除を行います。

例：スケジューリング設定を午前 9 時に行うと、毎日午前 9 時に掃除を行います。



2 スケジューリングのキャンセル

本体の開始 / 一時停止ボタンを素早く 2 回押すか、リモコンのスケジューリングボタンを押して、スケジューリングのキャンセルを行います。キャンセルを行うと音程の下降音が鳴り、開始 / 一時停止ボタンが 3 回点滅します。



* 設定した時間を変更する場合は、現在のスケジューリングをキャンセルしてから、希望の時間にスケジューリングを再設定します。

* 本体の電源が OFF になると、スケジューリングはキャンセルされます。

3. 操作と設定

3.5 インジケータライトとアラーム

本製品が問題を検知し操作が必要な場合は、アラームが鳴り、開始 / 一時停止ボタンが赤く点滅します。

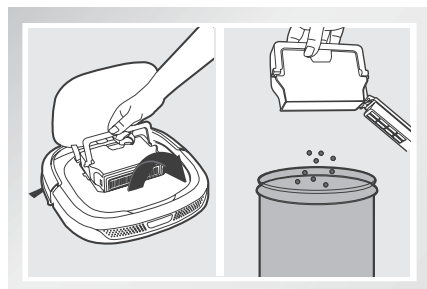
アラーム音	問題	解決法
アラーム 1 回	タイヤに問題があります	タイヤに髪の毛やごみが絡まっていないか確認し、除去します。
アラーム 3 回	タイヤに問題があります	本体を裏返し、サスペンションを奥まで押し込みます。カチッと音がならない場合、サポートセンターにご連絡ください。
アラーム 4 回	ダストボックスに問題があります	ダストボックスを取り外し、正しく付けなおしてください。アラームが止まらない場合は、サポートセンターにご連絡ください。
アラーム 5 回	バッテリーが低下しています。	ロボットを手動で充電ドックに置き、充電してください。
アラーム 6 回	サイドブラシに問題があります	サイドブラシに髪の毛やごみが絡まっていないか確認し、除去します。
アラーム 7 回	落下防止センサーに問題があります	落下防止センサーにほこりがついていないか確認し、除去します。

4. メンテナンス

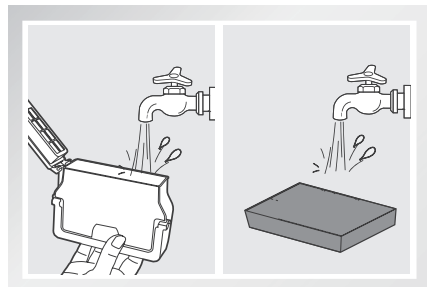
* メンテナンスを始める前に、本体の電源を切り、充電ドックのコンセントを抜いてください。

4.1 ダストボックスとフィルター

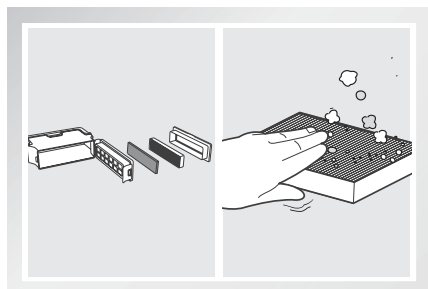
本体のトップカバーを開け、ダストボックスを取り外します。取り出したダストボックスのカバーを開き、中身のゴミを捨てます。



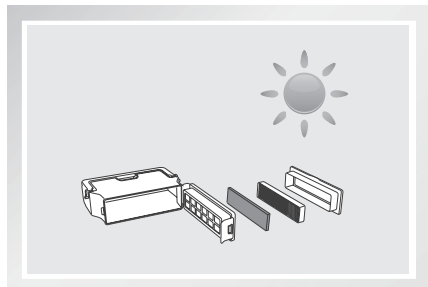
ダストボックス、スポンジフィルター、フィルターネットは水洗いができます。



ダストボックスからフィルターを取り外します。フィルターをたたきほごりを落とします。高効率フィルターは水洗いしないでください。

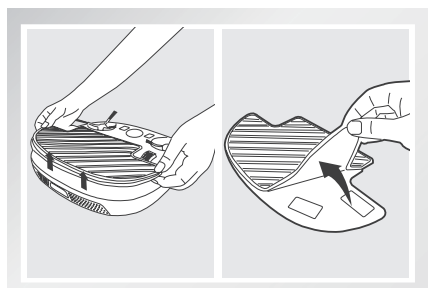


ダストボックスとフィルターを完全に乾かしてから再度取り付けます。



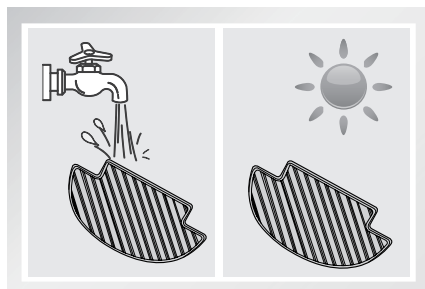
4.2 清掃モップ

モッププレート本体から取り外し、モップを取り外します。

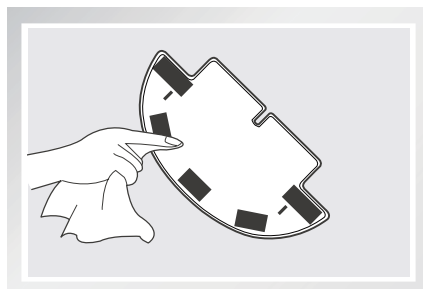


4. メンテナンス

モップ洗い、乾かします。

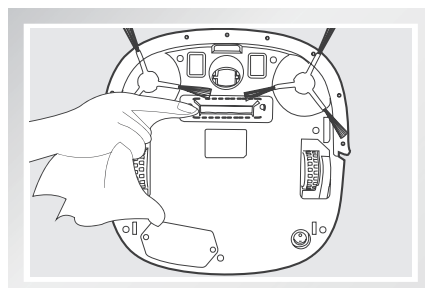


モッププレートを乾いた布で拭きます。

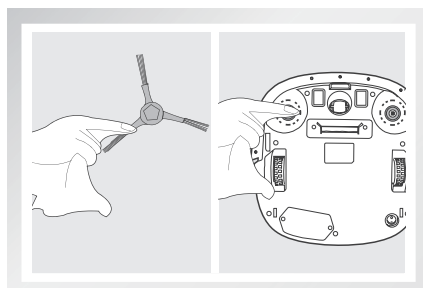


4.3 吸引口とサイドブラシ

吸引口を乾いた布で拭きます。



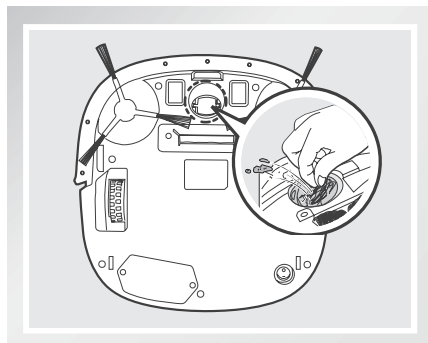
サイドブラシを取り外します。サイドブラシとスロットをきれいな乾いた布で拭きます。



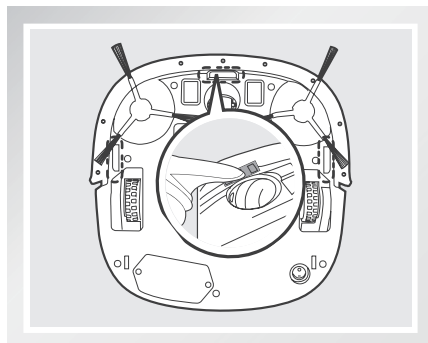
4. メンテナンス

4.4 その他の部品

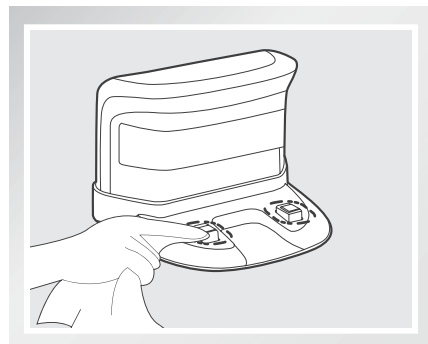
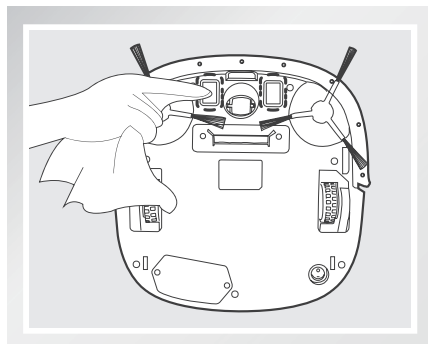
回転ホイールに絡まった髪の毛やほごりを除去します。



落下防止センサーが正常に動作するよう、乾いた布で拭きます。



充電コネクタと充電ドックピンを乾いた布で拭きます。



5. トラブルシューティング

本製品の動作で問題が発生した際の解決方法は、下記のトラブルシューティングを参照してください。

No.	異常	考えられる原因	解決方法
1	本体が充電されない。	本体の電源が入っていない可能性があります。	本体底面の電源スイッチを ON にしてから充電を再開してください。
		本体と充電ドッグが接触していない可能性があります。	本体の充電コネクタが充電ドッグピンと接触しているかを確認してください。接触していない場合は手で本体の充電コネクタと充電ドッグピンを接触させてください。
		充電ドッグのコンセントが抜けている可能性があります。	充電ドッグのコンセントを差し、本体の電源を入れて状態で充電を再開してください。充電ドッグのコンセントが抜けているとバッテリー消耗の原因となります。
		バッテリーが完全に放電されている可能性があります。	バッテリーを容量を復活させます。本体を手動で充電ドッグに置き、3 分充電したら取り外します。これを 3 回繰り返してから、3 ～ 5 時間の通常充電を行います。
2	作業中の本体に問題が生じて、停止する。	床の上の物（電源コード、落下したカーテン、敷物の縁など）と絡まっている可能性があります。	絡まったものが外れるように動作しますが、外れない場合は手で障害物を取り除き、再起動してください。
3	清掃の終了前にチャージステーションに戻ってしまう。	バッテリーが消耗すると自動的に充電モードに切り替わり、充電のために充電ドッグへ戻ります。	完全に充電されていることを確認してから清掃を行ってください。
		床面や部屋の複雑さによって作業時間が変化する場合があります。	床に置いているものを片付けていただくと清掃時間が延びる場合があります。

5. トラブルシューティング

No.	異常	考えられる原因	解決方法
4	スケジュールされた時間に自動的に清掃を行わない。	スケジュールリングがキャンセルされている可能性があります。	3.4 スケジュールリングを参照してください。
		本体底部の電源スイッチがオフになっている可能性があります。	本体底部電源スイッチをオンの位置にします。
		本体のバッテリーが消耗している可能性があります。	スケジュールを利用して清掃を行う際は、常に電源をオンにして充電ドックで充電を行ってください。
		本体の吸引口が塞がれていたり、ごみが絡まっている可能性があります。	本体の電源を切り、吸引口やダストボックス、サイドブラシ等の動作する部分を清掃してください。
5	リモコンがきかない。	リモコンの電池が正しく入っていないか、電池が切れている可能性があります。	リモコンの電池が正しく入っているかを確認してください。電池が正しく入っていてもリモコンが動作しない場合は電池を交換してください。
		本体の電源がオフになっているか、バッテリーの残量が少ない可能性があります。	本体の電源を入れてください。バッテリーの残量が少ない場合は充電を行ってからご使用ください。
		リモコンの信号が本体に届いていない可能性があります。	乾いた布でリモコンの赤外線発信部と本体の赤外線受信部を拭いてください。リモコンの受信距離は 5m までです。
		リモコンの赤外線が他の機器に妨害されている可能性があります。	赤外線を発信する機器の近くでの使用を避けてください。

Congratulations on the purchase of your ECOVACS ROBOTICS DEEBOT! We hope it brings you many years of satisfaction. We trust the purchase of your new robot will help keep your home clean and provide you more quality time to do other things.

Live Smart. Enjoy Life.

Should you encounter situations that have not been properly addressed in this Instruction Manual, please contact our Customer Service Center where a technician can address your specific problem or question.

For more information, please visit the ECOVACS ROBOTICS official website:
www.ecovacs.com

The Company reserves the right to make technological and/or design changes to this product for continuous improvement.

Thank you for choosing DEEBOT!

Contents

1. Important Safety Instructions.....	21
2. Package Contents and Technical Specifications.....	23
2.1 Package Contents.....	23
2.2 Specifications.....	23
2.3 Product Diagram.....	24
3. Operating and Programming.....	26
3.1 Notes Before Cleaning.....	26
3.2 Quick Start.....	27
3.3 Cleaning Mode Selection.....	30
3.4 Intelligent Scheduling.....	31
3.5 Status Indicator Light and Sounds.....	32
4. Maintenance.....	33
4.1 Dust Bin and Filters.....	33
4.2 Cleaning Cloth.....	33
4.3 Suction Intake and Side Brushes.....	34
4.4 Other Components.....	35
5. Troubleshooting.....	36

1. Important Safety Instructions

When using an electrical appliance, basic precautions should always be followed, including the following:

READ ALL INSTRUCTIONS BEFORE USING THIS APPLIANCE.

SAVE THESE INSTRUCTIONS

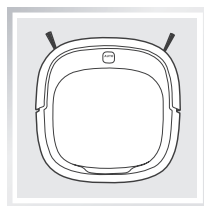
1. This Appliance is not intended to be used by children under 8 or anyone lacking knowledge on proper use. Supervision may be necessary. Do not allow children to sit on or play with the Appliance.
2. Clear the area to be cleaned. Remove power cords and small objects from the floor that could entangle the Appliance. Tuck rug fringe under the rug base, and lift items such as curtains and tablecloths off the floor.
3. If there is a drop off in the cleaning area due to a step or stairs, you should operate the Appliance to ensure that it can detect the step without falling over the edge. It may become necessary to place a physical barrier at the edge to keep the unit from falling. Make sure the physical barrier is not a trip hazard.
4. Only use as described in this manual. Only use attachments recommended or sold by the manufacturer.
5. Please make sure your power supply voltage matches the power voltage marked on the Charging Dock.
6. For INDOOR household use ONLY. Do not use the Appliance in outdoor, commercial or industrial environments.
7. Use only the original rechargeable battery and Charging Dock provided with the Appliance from the manufacturer. Non-rechargeable batteries are prohibited. For battery information, please refer to Specifications section.
8. Do not use without dust bin and/or filters in place.
9. Do not operate the Appliance in an area where there are lit candles or fragile objects.
10. Do not use in extremely hot or cold environments (below -5°C/23°F or above 40°C/104°F).
11. Keep hair, loose clothing, fingers, and all parts of body away from any openings and moving parts.
12. Do not operate the Appliance in a room where an infant or child is sleeping.
13. Do not use Appliance on wet surfaces or surfaces with standing water.
14. Do not allow the Appliance to pick up large objects like stones, large pieces of paper or any item that may clog the Appliance.
15. Do not use Appliance to pick up flammable or combustible materials such as gasoline, printer or copier toner, or use in areas where they may be present.
16. Do not use Appliance to pick up anything that is burning or smoking, such as cigarettes, matches, hot ashes, or anything that could cause a fire.
17. Do not put objects into the suction intake. Do not use if the suction intake is blocked. Keep the intake clear of dust, lint, hair, or anything that may reduce air flow.
18. Take care not to damage the power cord. Do not pull on or carry the Appliance or Charging Dock by the power cord, use the power cord as a handle, close a door on the power cord, or pull power cord around sharp edges or corners. Do not run Appliance over the power cord. Keep power cord away from hot surfaces.
19. If the power cord is damaged, it must be replaced by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
20. Do not use the Charging Dock if it is damaged.
21. Do not use with a damaged power cord or receptacle. Do not use the Appliance or Charging Dock if it is not working properly, has been dropped, damaged, left outdoors, or come in contact with water. It must be repaired by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.

1. Important Safety Instructions

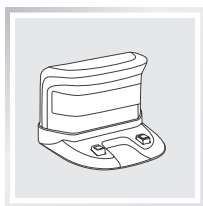
- 22. Turn OFF the power switch before cleaning or maintaining the Appliance.
- 23. The plug must be removed from the receptacle before cleaning or maintaining the Charging Dock.
- 24. Remove the Appliance from the Charging Dock, and turn OFF the power switch to the Appliance before removing the battery for disposal of the Appliance.
- 25. The battery must be removed and discarded according to local laws and regulations before disposal of the Appliance.
- 26. Please dispose of used batteries according to local laws and regulations.
- 27. Do not incinerate the Appliance even if it is severely damaged. The batteries can explode in a fire.
- 28. When not using the Charging Dock for a long period of time, please unplug it.
- 29. The Appliance must be used in accordance with the directions in this Instruction Manual. ECOVACS ROBOTICS cannot be held liable or responsible for any damages or injuries caused by improper use.

2. Package Contents and Technical Specifications

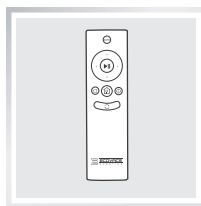
2.1 Package Contents



Robot



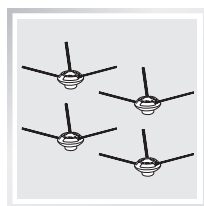
Charging Dock



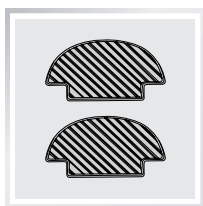
Remote Control with
Battery



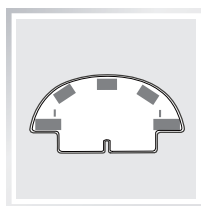
Instruction Manual



(4) Side Brushes



(2) Washable/
Reusable Microfiber
Cleaning Cloths



Cleaning Cloth Plate

2.2 Specifications

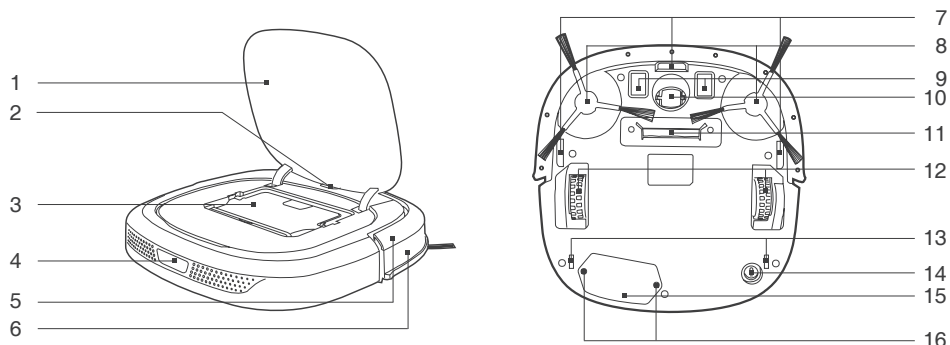
Model	DA60		
Working voltage	10.8V DC	Rated power	15W
Charging Dock Model	CH1465A		
Rated input voltage	100V AC	Rated output voltage	20V DC
Rated output current	1A	Rated Power	20W
Battery	Lithium 2600mAh		

* Technical and design specifications may be changed in the course of continuous product improvement.

2. Package Contents and Technical Specifications

2.3 Product Diagram

Robot

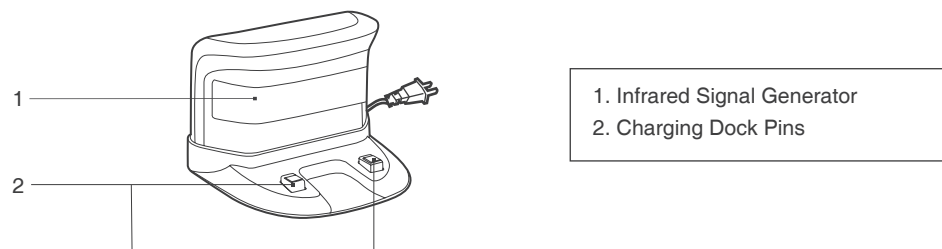


- | | | |
|---|---------------------------|--------------------------------|
| 1. Top Cover | 6. Anti-Collision Sensors | 12. Driving Wheels |
| 2. AUTO Mode Button | 7. Anti-Drop Sensors | 13. Cleaning Cloth Plate Slots |
| 3. Dust Bin | 8. Side Brushes | 14. Bottom Power Switch |
| 4. Infrared Receiver for Remote Control | 9. Charging Contacts | 15. Battery Cover |
| 5. Mechanical Cushion Bumper and Bumper Strip | 10. Universal Wheel | 16. Battery Cover Screws |
| | 11. Suction Intake | |

Control Panel

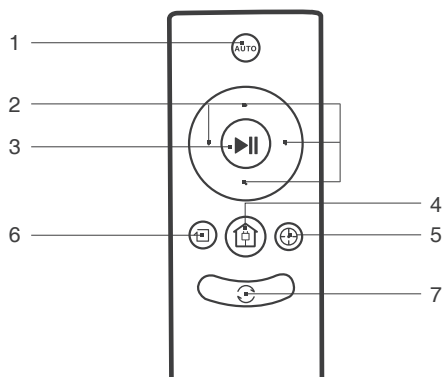


Charging Dock



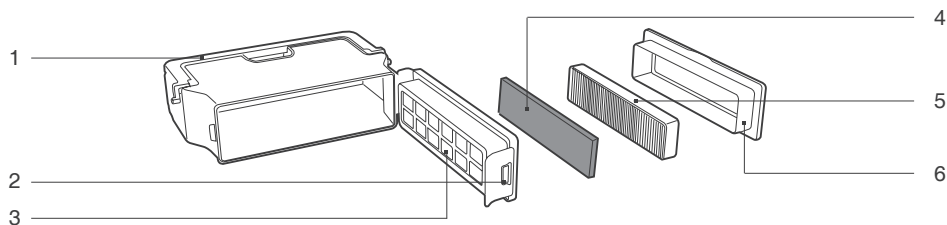
2. Package Contents and Technical Specifications

Remote Control



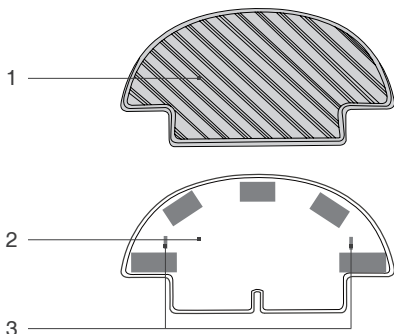
1. AUTO Mode Button
2. Direction Control Buttons
3. START/PAUSE Button
4. Return to Charger Mode Button
5. Spot Cleaning Mode Button
6. Edge Cleaning Mode Button
7. Intelligent Scheduling Button

Dust Bin



1. Dust Bin Handle
2. Dust Bin Lock
3. Filter Net
4. Sponge Filter
5. High Efficiency Filter
6. Dust Bin Cover

Cleaning Cloth and Cleaning Cloth Plate

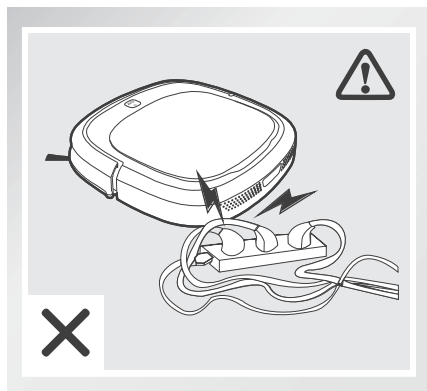


1. Washable/Reusable Microfiber Cleaning Cloth
2. Cleaning Cloth Plate
3. Cleaning Cloth Plate Tabs

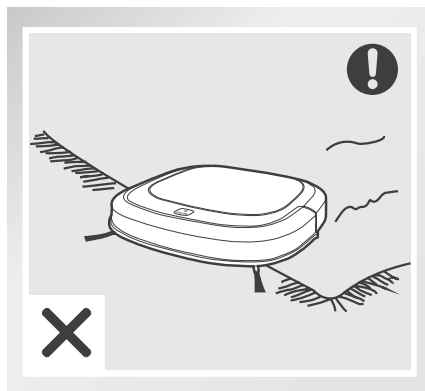
3. Operating and Programming

3.1 Notes before Cleaning

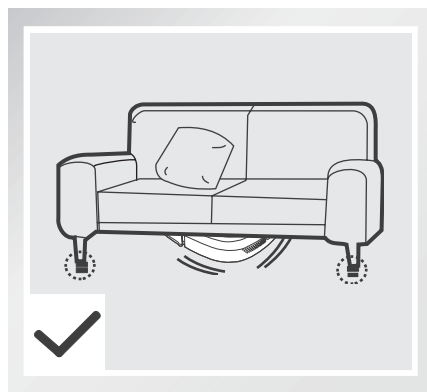
Before operating DEEBOT SLIM, take a few moments to survey the area to be cleaned and remove any obstacles.



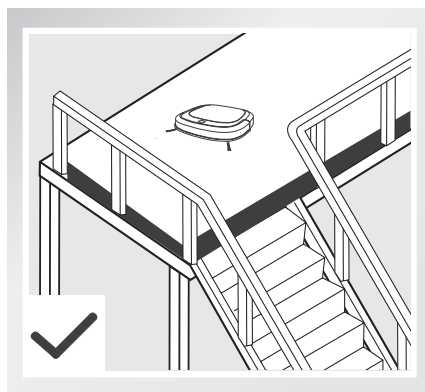
Remove power cords and small objects from the floor that could entangle the product.



The product is not suitable for use on carpet. Before using the product near an area rug, please fold area rug edges under themselves. Do not use the product on dark floor.



Please be aware that the robot needs at least a 6cm (2.4") clearance to clean under furniture without complications.



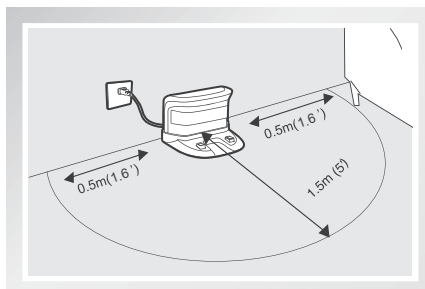
If there is a step or stairs in the cleaning area, It is necessary to place a physical barrier at the edge of the drop off to keep the unit from falling over the edge.

3. Operating and Programming

3.2 Quick Start

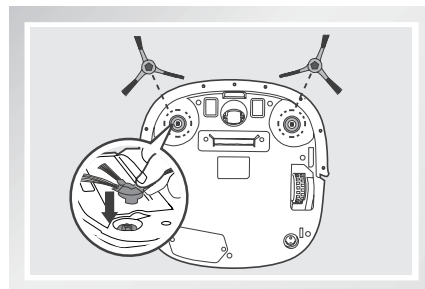
1 Charging Dock Placement

- Place the Charging Dock on a level floor surface against the wall with the base perpendicular to the ground. Keep the immediate area 1.5m (5') in front of the charger and 0.5m (1.6') on both sides of the charger clear of objects and reflective surfaces.
- Plug the Charging Dock in.



2 Install Side Brushes

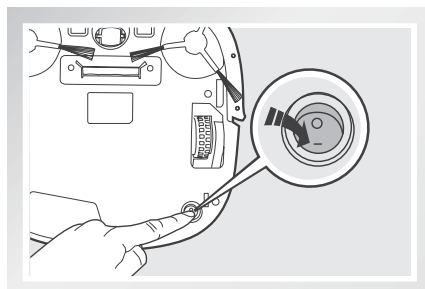
- Attach Side Brushes to the bottom of DEEBOT SLIM by pressing a brush into each slot with the matching color until it clicks.



3 Power ON

- Turn the robot's Bottom Power Switch to the ON position. "I"=power ON; "O"=power OFF. DEEBOT SLIM is powered ON when the AUTO Mode Button glows a continuous BLUE.

* When DEEBOT SLIM is not cleaning, it is suggested to keep it powered ON and charging instead of powered OFF.

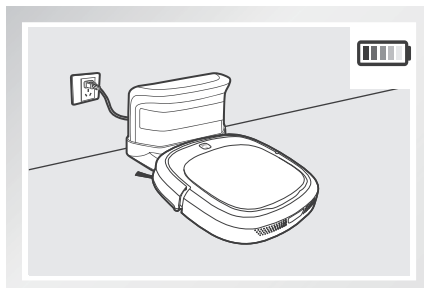


3. Operating and Programming

4 Charge DEEBOT SLIM

- Place DEEBOT SLIM on the Charging Dock making sure the Charging Contacts on DEEBOT SLIM and the Charging Dock Pins make a connection.
- Charge DEEBOT SLIM for at least 12 hours before the first use.

* AUTO Mode Button blinks when DEEBOT SLIM is charging. AUTO Mode Button glows continuously when DEEBOT SLIM is fully charged.



- * Remove DEEBOT SLIM's battery if the robot will not be used for a long time. In case of battery leakage, please remove the battery and wipe the battery slot clean while wearing protective gloves.
- * If battery is fully discharged or not used for a long time, its capacity may decrease and need to be reactivated.
- * To reactivate the battery: Place the robot on the Charging Dock by hand, remove after charging for 3 minutes; repeat 3 times, then charge normally for 3-5 hours.
- * DEEBOT SLIM uses a long life battery, and does not require frequent replacement. To replace the battery, contact Customer Service or follow the below instructions:
 - a. Unscrew the Battery Cover Screws, remove Battery Cover.
 - b. Remove the battery and disconnect the fasteners.
 - c. Connect the corresponding positive and negative fasteners on the new battery. Insert the new battery, reassemble the Battery Cover and screw in the Battery Cover Screws.

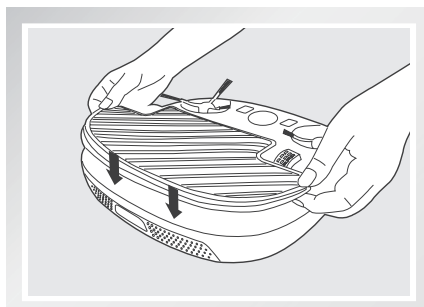
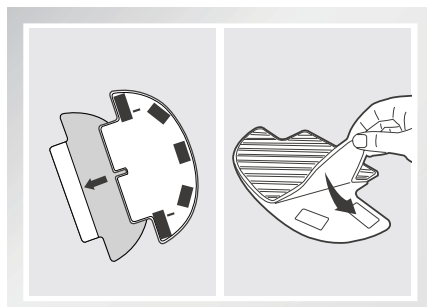
5 Attach Cleaning Cloth, if desired

To use DEEBOT SLIM's optional mopping feature, attach the provided Cleaning Cloth.

- * When using the optional mopping feature, fold area rug edges under themselves so DEEBOT SLIM will avoid the rug.

Attach the Cleaning Cloth to the Cleaning Cloth Plate.

Insert the Cleaning Cloth Plate tabs into the Cleaning Cloth Plate Slots on the bottom of DEEBOT SLIM until you hear a click.

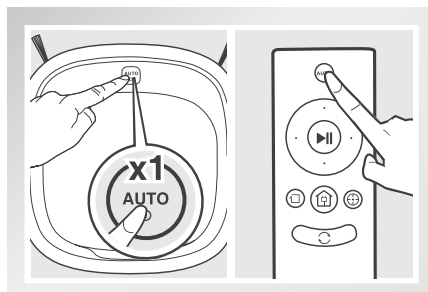


3. Operating and Programming

6 Start

- Press the AUTO Mode Button on DEEBOT SLIM or on the Remote Control. DEEBOT SLIM starts to work immediately in AUTO Cleaning Mode.

* To choose another Cleaning Mode, please refer to section 3.3 Cleaning Mode Selection for details.

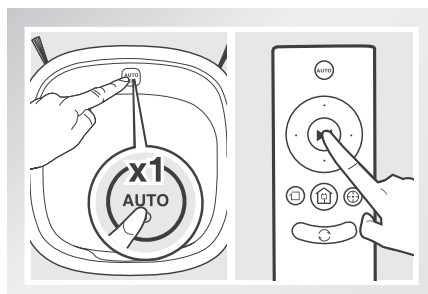


7 Pause

- Pause DEEBOT SLIM by pressing the AUTO Mode Button on DEEBOT SLIM or the START/PAUSE Button on the Remote Control.

* DEEBOT SLIM can be directed to move forward, backward, left and right using the Direction Control Buttons on the Remote Control when it is Paused. DEEBOT SLIM does not clean when Paused.

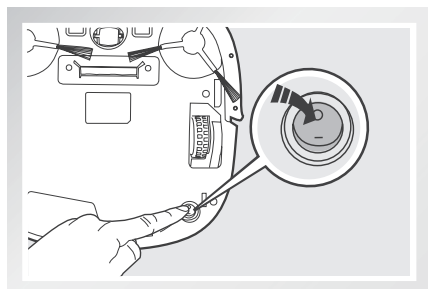
* The AUTO Mode Button on the robot's Control Panel stops glowing after the robot is paused for more than 1 minute. Press AUTO Mode Button on the robot to wake up the robot, or press any button on the Remote Control to start DEEBOT immediately.



8 Power OFF

- Pause DEEBOT SLIM. Move the Bottom Power Switch to the OFF position.

* When DEEBOT SLIM is not cleaning, it is suggested to keep it powered ON and charging.



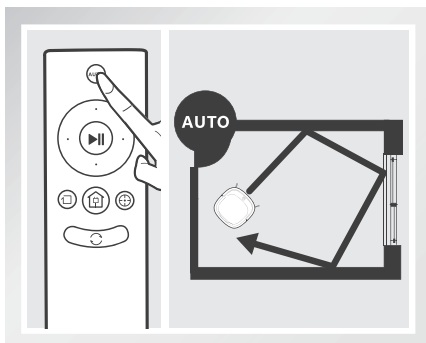
3. Operating and Programming

3.3 Cleaning Mode Selection

DEEBOT SLIM has several cleaning modes to choose from to effectively clean different floors. Cleaning modes are selected using the Remote Control.

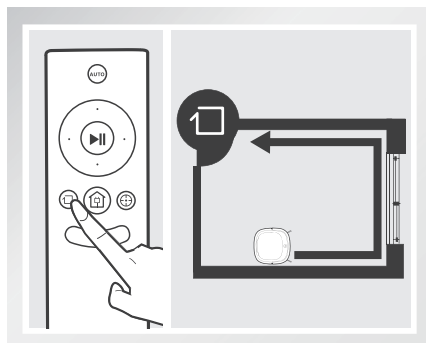
1 AUTO Cleaning Mode

This is the most commonly used mode. In AUTO Cleaning Mode, DEEBOT SLIM cleans in a straight line and changes direction when it meets an obstacle.



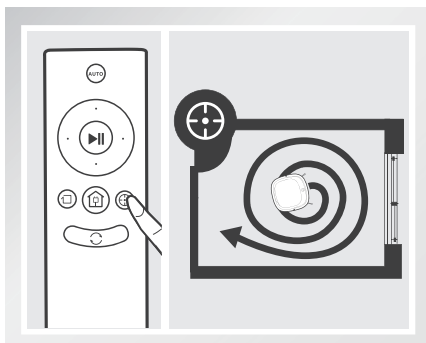
2 Edge Cleaning Mode

This mode is good for cleaning the edges and corners of a room. In Edge Cleaning Mode, DEEBOT SLIM cleans along a border (e.g. wall).



3 Spot Cleaning Mode (1.5-5 minutes)

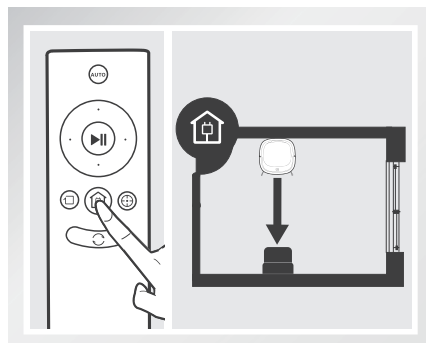
This mode is applicable for an area of highly concentrated dirt or dust. In Spot Cleaning Mode, DEEBOT SLIM focuses on a specific area to clean.



4 Return to Charger Mode

When battery power gets low, DEEBOT SLIM automatically switches to Return to Charger Mode and returns to the Charging Dock to recharge itself.

* DEEBOT SLIM can also be sent back to the Charging Dock at any time by pressing the Return to Charger Button on the Remote Control.



3. Operating and Programming

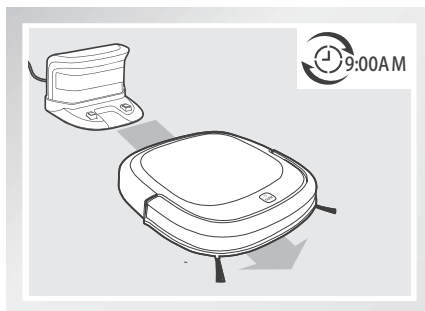
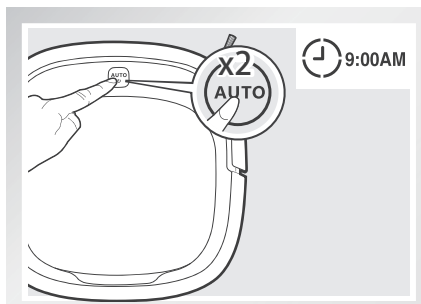
3.4 Intelligent Scheduling

DEEBOT SLIM has an Intelligent Scheduling function. DEEBOT SLIM can be scheduled to clean once per day at the same time, even if nobody is at home.

1 Set Intelligent Scheduling

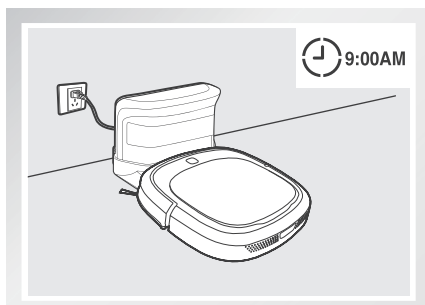
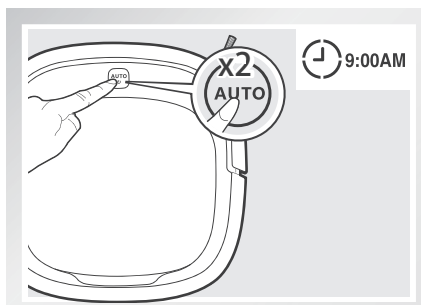
Press the Auto Mode Button on DEEBOT SLIM twice or press the Intelligent Scheduling Button on the Remote Control to set the current time as the scheduled cleaning time. Intelligent Scheduling is set when the robot emits an ascending tune, Auto Mode Button blinks 3 times, then glows a continuous BLUE. DEEBOT SLIM will automatically clean at the set time every day.

For example: Set Intelligent Scheduling successfully at 9:00am, and DEEBOT SLIM automatically cleans at 9:00am every day.



2 Cancel Intelligent Scheduling

Press the Auto Mode Button on DEEBOT SLIM twice or press the Intelligent Scheduling Button on the Remote Control. The robot emits a descending tune, Auto Mode Button blinks 3 times then glows a continuous BLUE. Intelligent Scheduling is cancelled.



* To automatically clean at another time, first cancel the current Intelligent Scheduling, then set Intelligent Scheduling again at the desired time.

* If DEEBOT SLIM is turned OFF, Intelligent Scheduling is cancelled.

3. Operating and Programming

3.5 Status Indicator Light and Sounds

If DEEBOT SLIM detects a problem and needs your assistance, it emits alarm beeps and the AUTO Mode Button flashes red.

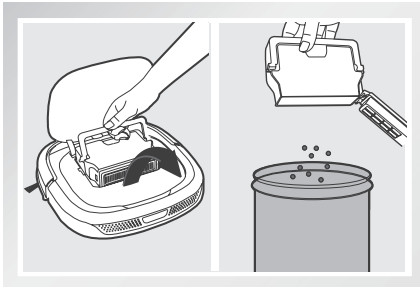
Alarm Sound	Problems	Solution
One Beep	Driving Wheel Malfunction	Check Driving Wheels for tangled hair or debris and clean.
Three Beeps	Driving Wheel Malfunction	Turn over the robot. Press Driving Wheels to check for a clicking sound. If they do not click, please contact Customer Service.
Four Beeps	Dust Bin Malfunction	Remove the Dust Bin and re-install it properly. If the robot still emits the alarm, please contact Customer Service.
Five Beeps	Low Battery	Manually place the robot on the Charging Dock to charge.
Six Beeps	Side Brush Malfunction	Check Side Brush for tangled hair or debris and clean.
Seven Beeps	Anti-Drop Sensor Malfunction	Check Anti-Drop Sensors for dust and clean.

4. Maintenance

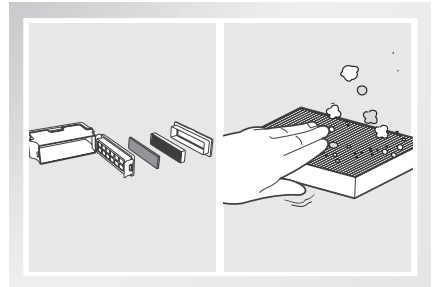
*Before performing cleaning and maintenance, power OFF DEEBOT SLIM and unplug the Charging Dock.

4.1 Dust Bin and Filters

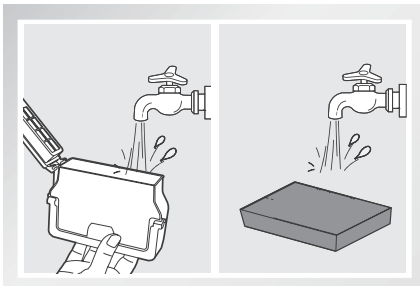
Open DEEBOT SLIM's Top Cover and remove the Dust Bin. Open the Dust Bin Cover and empty the Dust Bin.



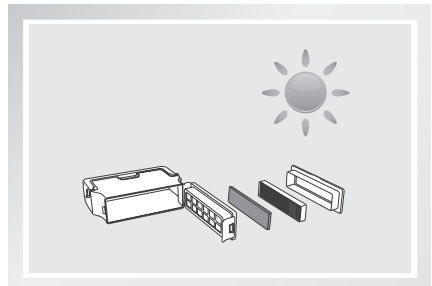
Remove the filters. Pat the High Efficiency clean. Do not rinse the High Efficiency Filter under water.



Rinse the Dust Bin, Sponge Filter and Filter Net under running water.

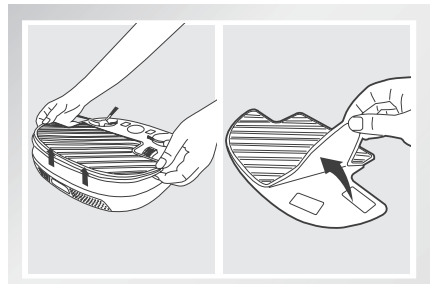


Dry the Dust Bin and filters completely before reinstalling.



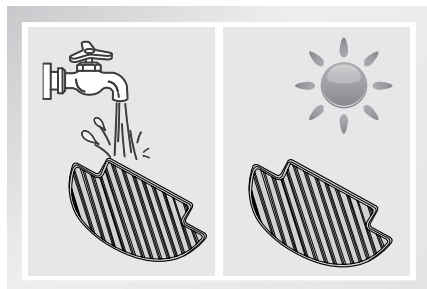
4.2 Cleaning Cloth

Remove the Cleaning Cloth Plate from DEEBOT SLIM and remove the Cleaning Cloth.

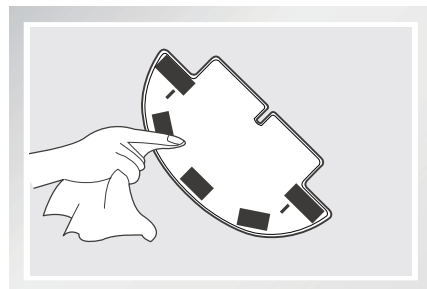


4. Maintenance

Wash and dry the Cleaning Cloth.

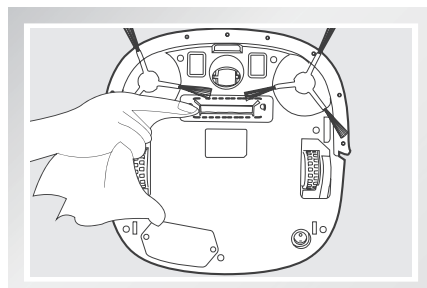


Wipe the Cleaning Cloth Plate with a dry cloth.

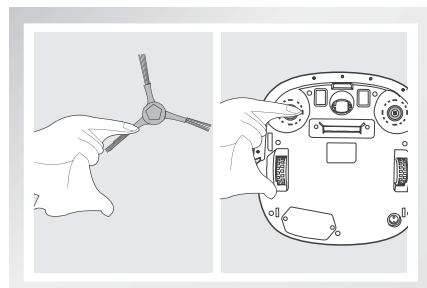


4.3 Suction Intake and Side Brushes

Wipe the Suction Intake with a dry cloth.



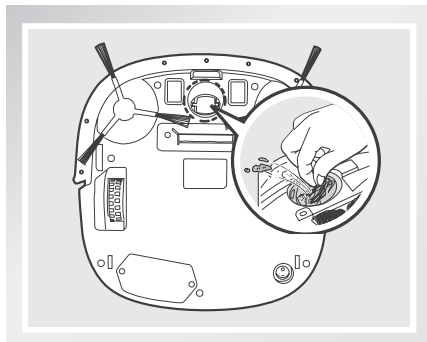
Remove the Side Brushes. Wipe the Side Brushes and their slots with a clean dry cloth.



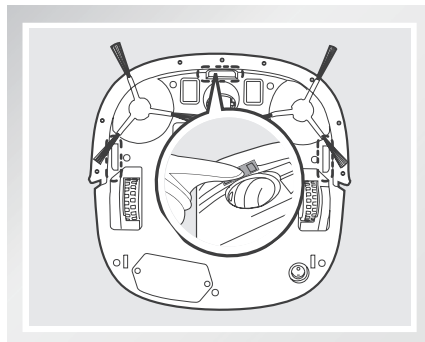
4. Maintenance

4.4 Other Components

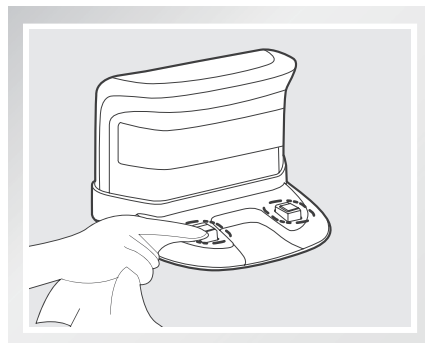
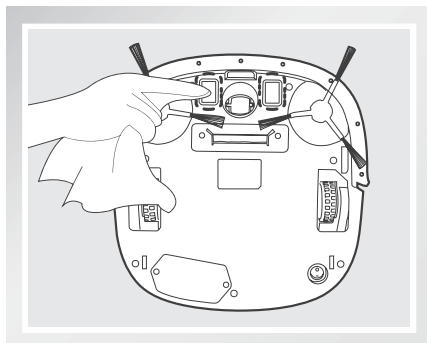
Clean the Universal Wheel by removing any hair tangled around it.



Wipe the Anti-Drop Sensors with a dry cloth to maintain their effectiveness.



Wipe the Charging Contacts and Charging Dock Pins with a dry cloth.



5. Troubleshooting

Please use this chart to troubleshoot common problems using DEEBOT SLIM.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
1	DEEBOT SLIM will not charge.	DEEBOT SLIM is not powered ON.	Move DEEBOT SLIM's Bottom Power Switch to the ON position.
		DEEBOT SLIM has not made a connection with the Charging Dock.	Be sure that DEEBOT SLIM's Charging Contacts have made a connection with the Charging Dock Pins. You may move the robot manually to make the connection if necessary.
		Charging Dock is unplugged while DEEBOT SLIM is powered ON, which causes battery consumption.	Plug in the Charging Dock and ensure DEEBOT SLIM is powered ON. Keep DEEBOT SLIM on the Charging Dock to make sure it has full battery to work at any time.
		The battery is completely discharged.	Re-activate the battery. Place DEEBOT SLIM on the Charging Dock by hand, remove after charging for 3 minutes, repeat 3 times; then charge normally.
2	DEEBOT SLIM gets into trouble while working and stops.	DEEBOT SLIM is tangled with something on the floor (electrical cords, drooping curtains, area rug fringe etc.).	DEEBOT SLIM will try various ways to get itself out of trouble. If it is unsuccessful, manually remove the obstacles and restart.
3	DEEBOT SLIM returns to the Charging Dock before it finishes cleaning.	When battery power gets low, DEEBOT SLIM automatically switches to Return to Charger Mode and returns to the Charging Dock to recharge itself.	This is normal. No solution necessary.
		Working time varies according to floor surface, room complexity and the selected Cleaning Mode.	This is normal. No solution necessary.

5. Troubleshooting

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
4	DEEBOT SLIM will not clean automatically at scheduled time.	Intelligent Scheduling function is cancelled.	Please refer to section 3.4 Intelligent Scheduling for details.
		DEEBOT SLIM is powered OFF.	Power ON DEEBOT SLIM.
		DEEBOT SLIM's battery is low.	Keep DEEBOT SLIM powered ON and on the Charging Dock to make sure it has full battery to work at any time.
		DEEBOT SLIM's Suction Intake is blocked and/or its components are tangled with debris.	Turn DEEBOT SLIM's power OFF, clean the Dust Bin and invert the robot. Clean DEEBOT's Suction Intake and Side Brushes.
5	Remote Control failure (effective control range of Remote Control is 5m (16')).	The batteries in the Remote Control need to be replaced.	Replace with new batteries making sure they are installed correctly.
		DEEBOT SLIM is powered OFF or DEEBOT SLIM's battery is low.	Make sure DEEBOT SLIM is powered ON and fully charged.
		The infrared signal cannot be transmitted because the Infrared Emitter on Remote Control or the Infrared Receiver on DEEBOT SLIM is dirty.	Use clean dry cloth to wipe the Infrared Emitter on Remote Control and the Infrared Receiver on DEEBOT SLIM.
		There is other equipment interfering with the infrared signal to DEEBOT SLIM.	Avoid using the Remote Control near other equipment using infrared signals.

